

展示企画委員会 活動状況

北海道開拓の村で保存されている旧恵迪寮舎について、寮舎内に展示している資料のリニューアルを検討するため、展示企画委員会を立ち上げ、5月13日に第1回目の打合せを開催しました。

現在の検討状況をお知らせします。

1. 旧恵迪寮舎を保存することの意義

- ・旧恵迪寮舎は、恵迪寮の精神、文化、当時の生活の様子などを記録として残していくための核となる施設
- ・旧恵迪寮舎を保存する活動に同窓会員が継続してかかわることで、同窓会員の意識を高め、恵迪寮精神、文化の継承を推進する

2. 展示のコンセプト

- ・恵迪寮の教育的な役割、自治と自由の精神などが時代を経ても継承されていることを広く伝える
- ・明治・大正期の保存再現にとどまらず、現寮の様子も含め、恵迪寮が育んできた精神性と生活を広く伝える

3. 課題

- ・展示から30年以上が経過し、展示資料の劣化が進行している
→ 劣化が著しい展示資料については早急な対処が必要
- ・展示スペースに空きがなく、これ以上、新しいものを展示することが難しい
- ・30年後を見据えて、現恵迪寮生も含めて若い世代も楽しめる展示を根本から検討し、再構築する必要がある

4. 展示企画委員会の立ち上げ

- ・4月8日、同窓会理事会で立ち上げ承認
- ・5月13日、第1回打合せ
- ・若手幹事を中心に「展示企画委員会」を立ち上げ、期限を決めて検討を開始する
- ・現恵迪寮生の意見も取り込み、開拓の村と協力し、展示の検討を進める
- ・同窓会員の意見や要望を聞く場を設ける

5. 検討内容

(1) 旧恵迪寮舎とその周辺環境整備

- ・周辺のゴミ拾い、草刈りなど、毎年継続して取り組む
→ 5/13観桜観花会でゴミ拾い実施
7/22に草刈りを実施予定
- ・植樹、花壇の整備
→ 実施の必要性も含めて検討

(2) 当面の応急処置

- ・劣化した写真の修復をH29年に実施したい
- ・劣化状況の概要をまとめ、同窓会員にお知らせするとともに、劣化した写真に代わる新しい写真について提供を求める。

(3) 全面リニューアルの検討

- ・リニューアル計画の検討、費用算出 (H29年)
- ・リニューアルの実施 (H30年以降、複数年で実施)

※数百万円規模の予算が必要になると想定される

6. メンバー (○：リーダー)

- 佐野将義 (H 2 年入寮)
- 山本 牧 (S 49年入寮)
- 鹿田幸年 (S 50年入寮)

7. 劣化の著しい写真 ※ () は写真の年代

- (1) スキー試合 (S 8)
- (2) 水泳試合 (S 8)
- (3) 新恵迪寮の全寮生 (S 7)
- (4) 定山溪旅行 (T 9)
- (5) 支笏湖旅行 (S 17)
- (6) 円山観桜会 (S 29)
- (7) 高商戦で活躍する応援団 (S 13)
- (8) 運動会騎馬戦 (S 17)
- (9) 水泳対寮試合 (S 17)
- (10) 支笏湖旅行 (S 17)

※上記の写真に代わる写真を選定し、修復を行う

主に寮の行事に関する写真について、同窓会員に提供を求める

8. 当面の進め方

- ・月 1 回程度、委員会メンバーで打合せを行うこととしたい
- ・委員会で検討した内容をについては、同窓会ホームページなどで随時報告する

9. 次回委員会の開催

じっくり時間をかけて議論するために、1 泊 2 日で合宿を行う
委員会メンバー以外の参加も大歓迎です

- ・日 時 6 月 16 日 (金) 18 時 ～ 17 日 (土) 10 時
- ・場 所 支笏湖散星湖寮
住所：千歳市支笏湖温泉番外地
電話：0123-25-4000 携帯電話 (鹿田)：090-3898-8852

・スケジュール

1 日目(6/16) 18:00 ～ 22:00 議論① ※食事をしながら議論します
23:00 就寝

2日目(6/17) 6:00 起床
7:00 昼食
8:00 ～ 10:00 議論②
10:00 解散

・参加申し込み方法

参加される方は6月9日（金）までに担当者・佐野までメールで、氏名・入寮年次を連絡してください

※いただいた個人情報、本委員会の開催に利用させていただきますが、それ以外の目的では使用いたしません

○担当者 佐野将義（H2入寮） メールアドレス：xyihz289@yahoo.co.jp

10. 支笏湖散星湖寮に関する説明、留意事項

（1）支笏湖散星湖寮の概要

現在の支笏湖散星湖寮の建物は、昭和14年から53年まで支笏湖畔に建っていた北大支笏寮の敷地（林野国有地）に、地上権の譲渡を受けた当時の三菱金属株式会社が千歳鉦山支笏湖畔寮として昭和55年に建てたものです。国道453号線に面する入り口の上に立つオンコ（イチイ）の大樹が目印です。

昭和61年に菱金不動産株式会社支笏湖保養所と名義変更、その後、丸駒温泉株式会社が平成9年に譲渡を受け、研修センターとして利用していましたが、平成24年に道央環境資源開発協同組合にその研修センターとして譲渡され、現在に至っています。現在常住しているのは、鹿田1名です。（ちなみに支笏湖散星湖寮という名は、鹿田個人が命名した通称です。）

住所 〒066-0281 千歳市支笏湖温泉番外地 ※番地はありません

電話 0123-25-4000 携帯電話（鹿田）090-3898-8852

メール shikatay29@gmail.com

※桑園寮メーリングリストには、shikata-y@cameo.plala.or.jp で登録しています。

（2）合宿集合時

- ・飛行機・JRでおいでになる方（新千歳空港・南千歳駅・千歳駅から中央バス利用）

16:30新千歳空港28番バス停発→16:35南千歳駅→16:41千歳駅バスターミナル3番乗り場→17:25支笏湖

※このバスが支笏湖行きの最終バスです。料金は約千円です。

※散星湖寮まで徒歩で約7分です。

※散星湖寮の場所がわからない方は、鹿田携帯へご連絡ください。

（バス停に公衆電話あり）

- ・タクシー利用の場合は約七千円です。

- ・自家用車でおいでになる方

真駒内から国道453、千歳市街から道道16、苫小牧から道道276、伊達市大滝区から道道276：所要時間：それぞれ約30分、支笏湖温泉湖畔の公共駐車場から約30秒

※散星湖寮の駐車場は約10台まで収容可能です。

※建物への取付道路は狭いので、翌朝早く出発する方は、出入り口近くのスペースに駐車願います。

※散星湖寮の場所がわからない方は、公共駐車場（有料）へ入らずに鹿田携帯へご連絡ください。

（３） 宿舎

築37年の質素な平屋の建物です。寝室は２段ベッドの４人部屋が２部屋、旧管理人室の２人部屋が一部屋で計10人が宿泊できます。そのほかに約12畳の和室とソファのあるリビングがあります。議事は和室で行なう予定です。

（４） 温泉

散星湖寮には内と外に温泉があります。一人用の小さな浴槽ですが、加熱のみの旧名純重曹泉です。

粗末な石鹸・シャンプーや洗い晒しの手拭いはありますが、必要な方は個人用を持参してください。

（５） 料金

営業施設ではありませんので、食事（２食）・飲み物・入浴・宿泊は、無料です。

ただし、施設存続のために実費程度を喜捨していただけると幸いです。

（６） その他

- ・ 人手が足りませんので、配膳や後片付けなど、お手伝いいただけるとありがたいです。
- ・ 天気や気温によっては外で夕朝食が可能かもしれませんので、必要な方は防虫剤をご用意ください。
- ・ 館内は禁煙です。玄関外に喫煙スペースがあります。
- ・ 質問事項がありましたら事前に携帯かメールでご遠慮なく。

以上